

ユニ・チャーム メンリッケ株式会社
会社案内



明日につながるやさしさ

信頼 × 信頼で生まれた企業です。

私たちユニ・チャームメンリッケ株式会社は1997年、ベビー用紙おむつや生理用ナプキンなどで日本市場をリードする「ユニ・チャーム株式会社」と、福祉先進国スウェーデン生まれで成人用排泄ケア用品メーカーでは世界最大の「Essity社（旧SCA社）」の合併会社として設立されました。「個別ケアにより円滑な自力排泄が行えるようお手伝いさせていただく」という理念は、発売当時から変わっていません。私たちはこの理念に基づき、誰でも・いつでも・どこでも、その人にとって最適なケアが受けられる社会作りを目指しております。

ユニ・チャーム株式会社

1961年に建築資材である「木毛セメント板」の製造・販売で事業を開始し、1963年に生理用ナプキンの製造・販売をスタート。

1980年代には事業の多角化に取り組み、また、この頃から積極的にグローバル化を進め、現在では世界約80の国と地域で事業を展開。

2000年代から事業ポートフォリオの再編を図り、生理用品分野で培った不織布・吸収体の加工・成形技術を活かし、ベビーケア用品、ヘルスケア用品、ハウスホールド用品など事業分野を拡大し、育児や介護、家事といった人々の生活をサポートする企業として、活躍の場を広げています。

Essity社（Essity AB）

Essityは、2017年6月15日に Nasdaq Stockholm に上場された、スウェーデンを拠点に世界150か国以上で事業を展開している“グローバルヘルス&ハイジーンカンパニー”です。1929年に設立された森林会社SCAは、1975年Mölnlyckeの事業を取得。SCA Mölnlyckeとなったことから衛生と健康に関する事業を開始。2017年にはSCAが分割され、SCAとEssityという2つの会社が誕生。Essityという社名は、“essentials”と“necessities”という言葉に由来しており、衛生と健康は人々の幸福にとって欠かせない本質であるという理念を反映しています。Essityの中核ブランドであるTENAは、50年以上にわたり革新的な失禁ケア製品を提供し、世界中のお客様から信頼をいただいています。

会社概要

商号

ユニ・チャームメンリッケ株式会社

本社

東京都港区元赤坂1-5-12

電話

03-5772-0190(代表)

設立

1997年

代表者

代表取締役社長 登坂 英崇

資本金

1億5千万円

事業内容

成人用排泄ケア用品の輸入販売

主要製品

「TENA(テーナ)」
(成人用排泄ケアパッドなど)

株主

- ユニ・チャーム株式会社
- Essity社

沿革

1960年代 スウェーデンで発売開始

長方形の紙を複数枚重ねただけの物から、体の形状に合わせた大人用紙オムツが誕生



1960年代当時の製品

1970年代 「T-form」から「TENA」へ TENA=TE+NA=T-form+natt (T-shaped Night Diaper)

長方形の紙を複数枚重ねただけの物から、体に合わせた形状へ

1987年 六本木のスウェーデン大使館内に、駐在員事務所開設

社員数4名でモンリッケヘルスケアとして開設

1997年 東京都千代田区麹町にて、 ユニ・チャームメンリッケ株式会社設立 5名のTENAアドバイザーからスタート

“朝まで、このまま、1枚のテーナのままで。”と1枚で夜間安眠を提唱

2001年 東京都港区南青山に本社移転

介護保険制度の導入が成され、生活時間を重視した「自立した日常生活」への関心の高まりとともに話題に



日本発売当時のパンフレット

2012年 世界100ヶ国を超える国々で、 「TENAソリューション」を展開

製品とサービスとTENAアドバイザーの3つの柱で、効果的・効率的なケアマネジメントをご提案

2014年 東京都港区元赤坂に本社移転

2019年 TENA ProSkinシリーズ スキンヘルスの領域へ

2021年 オンラインTENAアカデミー開講

TENA活用のヒントがわかる情報サイトをリリース



2019年より
新しくなったTENAブランドロゴ

2025年 「TENA for Japan」プロジェクト始動

“Dignity（尊厳）”を合言葉に、少子高齢大国・日本のケアへのサポートを強化



第1章

ユニ・チャーム メンリッケの貢献

私たち市民の暮らしを支えてくれている介護・看護に敬意を表し、私たちもまた社会インフラを守り支え続けるために、ビジネスパートナーと共に健全な利益をあげる企業として存在します。

TENAがご利用者のもとで力を発揮しご家族やケアスタッフがその日のケアに自信を持てるように、TENA製品のご使用にあたってはわかりやすさと人への伝えやすさを第一に情報提供します。

社員の一人ひとりが自分たちの暮らしにおいても尊厳と誇りを持ちこれまでのあたり前を手放す勇気をもって、多様な働き方から生まれる新しい試みをも事業価値にします。

第2章

「問題解決」から「価値創造」へ

1960年代、スウェーデンで誕生したTENAは、製品とケアのノウハウを提供し、世界のコンチネンスケアに貢献してまいりました。現在では、ヨーロッパをはじめ、北米、アジアなど世界100ヶ国以上で、最も多くの方に親しまれている排泄ケアブランドです。

日本におきましては1987年に東京都内の高齢者施設で第1号導入を開始し、現在では特養、老健、病院などを中心に全国各地で10万人にご愛用いただいております。

この30年間を振り返りますと、はじめの10年はTENAの一枚使用や低頻度交換にご理解を得ることは難しく、TENAコンセプトのご説明と効果の証明に奔走しておりました。

その後、介護保険制度の導入が成され、要介護高齢者の増加や介護期間の長期化に伴い失禁ケアからコンチネンスケアへとシフト。たとえ失禁が治らない障がいとして残ったとしても、その人らしく人生を送ることができる「排泄の社会的自立」という考えは、私たちの社会で欠かせないものになってきています。

そして今、TENAは“スキンヘルス”の領域へ拡張しています。

第3章



※TENAイメージ画像

TENAとは

TENAのおむつやパッドは、人間工学を研究し、それらに基づいた設計となっています。体にフィットして動きやすく、高分子吸収材の吸収性能も、他にはないものだと自負しています。長時間使用しても漏れがなく、快適性も高めているため、夜中のパッド交換が必要ありません。それは睡眠をじゃますることなく、ぐっすり眠れることにもつながります。

このように磨き続けている性能を使いこなし、良さを受け取っていただくためには、目的に合った製品を選び、正しくあてることが大切です。施設様それぞれの「TENAを活用する意義」「採用アイテムの選び方」「コンチネンスサポートチームの運用」など、きめ細やかなサポートは、担当TENAアドバイザーにお任せください。



TENAブランドサイト
tena.co.jp



オンラインTENAアカデミー
tena-academy.jp

ユニ・チャーム メンリッケ株式会社

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-12

TEL 03-5772-0190 (代表) FAX 03-5772-0191 (代表)